第２号様式

SDGs達成に向けたチェックシート

記入日	9月26日	企業名	静岡ガス株式会社

以下のチェック項目に対して、「現在実施している具体的な取組」「今後実施予定の取組（赤字）」を記載してください。なお、チェック項目に対応する主なSDGsの目標を右の欄に表示しておりますので、取組内容に応じて適宜ご修正ください。

No.	側面(分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組 今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	環境	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況や温室効果ガス排出量の把握、エネルギー使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	・電力等のエネルギー使用量や温室効果ガス排出量の把握 ・省エネや温室効果ガス削減の取組の実施 ・再生可能エネルギー、グリーン電力の導入	・「静岡ガス環境マネジメントシステム（SG-EMS）」による環境活動を推進しており、環境行動指針に則り環境目標を定め、社内委員会を中心として環境負荷低減、地球環境保全、環境リスクの低減に向けた取り組みを進めている。 ・本社ビルにて「省エネ大賞 経済産業大臣賞」を受賞しており、BEMSによるエネルギーの効率的活用を推進している。同建物は「次世代エネルギーパーク」の関連施設に認定されており、環境に配慮した設計となっている。 ・高効率給湯器や燃料電池エネファーム、コージェネレーションシステムの普及促進によるCO2排出抑制に取り組んでいる。 ・太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの利活用のほか、水素ステーションの運営等を通じて、エネルギーの高度利用や水素社会実現に向けた取り組みを推進している。 ・「GXリーグ」を通じて、自社のサプライチェーンやお客さま、行政等の幅広いステークホルダーと協働し、経済社会システムの変革に向けた取り組みを推進している。							●					●	●				
2	環境	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リユース、リデュース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	・廃棄物の削減計画の推進 ・使い捨てプラスチックの使用や廃棄の削減に対する取組の実施 ・自社製品の耐久性向上による長期利用の促進 ・使用済み自社製品の回収・リサイクルの実施	・各地区に担当者を設け、年間取扱量、排出量等を集計・管理するとともに、年度毎の実績を公開し、更なる削減に努めている。 ・節水型の機器を積極的に導入するとともに、雨水や井戸水を活用し、敷地内庭園への散水、空調の予冷、トレイの洗浄水等に用いることで節水対策を行っている。									●			●	●	●	●		
3	環境	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生態系の保全に努め、地域や他団体が実施する環境保全活動に協力・支援している。	・海や山などにおけるゴミ拾い活動 ・生物多様性に配慮した持続可能な資源利用 ・市の自然環境保全活動への協力・賛同	・静岡支社内の「静岡ガスふれあいガーデン」における植樹、ビオトープ整備活動に取り組んでいるほか、敷地内の緑化を推進し、生物多様性の確保に取り組んでいる。 ・地域清掃活動や「シズガスの森」における植樹・保全活動等を通じて健全な森林環境や河川環境の保全に努めている。												●	●	●	●		
4	社会 環境	事業に伴う調達について、環境負荷や人権などに配慮している。	・認証製品など非合法材でない原材料の調達 ・サプライヤーやパートナー企業に対して、人権尊重や生物多様性の重要性、ハラスメント防止等の重要性を説明し、その遵守を要請	・「静岡ガスグループ行動指針」にて方針を明文化するとともに、「静岡ガスグループ調達活動基本方針」「CSR調達ガイドライン」を策定し、これらに基づくチェックを行っている。										●		●	●	●	●		
5	経済 社会	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に積極的に取り組んでいる。	・製品安全に関する方針、目標、組織体制、基準等の整備 ・不具合発生時の対応手順の整備 ・ISO9001の取得	・地域のインフラを支える企業として、「製造供給の安定安全の確保」「サービス向上に最善を尽くすこと」を企業理念に掲げて取り組んでいる。 ・事業継続計画（BCP）を策定するとともに、災害時の安否確認システムを整備し、防災訓練（年1回）を通じて検証・見直しを進めている。 ・都市ガス製造・供給設備への継続的なレジリエンス投資を行うとともに、デジタル技術（ドローン・AI等）を活用した保安レベルの向上、関連技術の伝承に取り組んでいる。								●	●			●					
6	経済 社会 環境	環境に配慮した製品の開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	・環境に配慮した材料、製品、サービスを提供 ・製造過程におけるCO2排出量やプラスチック使用量の削減を設計時に考慮 ・医療、教育、地方創生、人手不足等の社会課題の解決を目的とした製品・サービスの開発	・環境負荷を抑えたカーボンニュートラルLNG導入等を通じ、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいる。 ・省エネ診断サービスをはじめとした環境に配慮した各種サービスを提供している。 （新サービスとして、温室効果ガス排出量算定ツール「eCarbon」の提供を開始（2024年10月）） ・経済産業省が公募する電気自動車を活用したV2G（Vehicle to Grid）ビジネス実証事業に参画し、再生エネルギーの導入促進、エネルギー・環境問題の解決に向けて取り組んでいる。 ・エコライフスクエア三島きよずみ（低炭素型住宅街区）やシャリエ長泉グランマークス（マンション内電力融通システム）といったエネルギーの先進的な利活用に伴う排出抑制を推進している。 ・小型・分散型閉鎖循環式の陸上養殖システムを用いた陸上養殖のトライアルを開始（2024年11月）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
7	経済 社会	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、ワークライフバランスの推進や良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	・年次有給休暇の取得や長時間労働の抑制に関する方針、ルールが社内規程で定められている ・テレワークの導入 ・早帰り、ノー残業デーの推進	・有給休暇の取得を促進するとともに、ライフスタイルに合わせた柔軟な働き方が実現できるよう、時差勤務、フレックス勤務等の勤務体系を拡充している。 ・テレワーク（在宅勤務を含む）を推進するとともに、Web会議システムを活用し、非対面で行える業務領域の拡大を進めている。			●		●			●		●								
8	社会	年齢、性別、国籍、障がいの有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	・男女共同参画推進事業所認定制度の認定を受けている ・職場のバリアフリー化等、誰もが使いやすい職場環境の整備 ・短縮勤務、在宅勤務等の制度整備、利用促進	・「静岡ガスグループ行動基準」においてダイバーシティの推進を掲げ、コーポレートガバナンス報告書による情報開示を行っている。 ・主要なKPIとして女性管理職比率を設定し、目標値を公開しているほか、職場環境の整備やマネジメント層の教育等を行っている。					●			●		●								

No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組 今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
9	社会	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメント等、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	・ハラスメントの禁止についての社内規程の策定 ・ハラスメント研修の実施 ・ハラスメント相談窓口の設置	・ハラスメント防止に関する社内規程を設けており、「ハラスメント総合窓口（社内・社外）」を設置して相談を受け付けているほか、定期のアンケートによる調査を行っている。					●			●									
10	経済 社会	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化など、業務の効率化やビジネスモデルの変革などに取り組んでる。	・顧客の情報をデータ化することによるテレワークやフリーオフィス化の推進 ・ICT機器の導入による従業員の作業時間の短縮	・顧客対応のデータ化を進め、お客さま毎に最適な提案を行える体制を整えている。 ・定常業務におけるAIの活用範囲拡大を進めている。								●	●		●	●					
11	社会	若者の就業や移住を促進するため、UIJターンの推進など、若者の定着に向けた取組を行っている。	・インターンシップの受入 ・市外在住の求職者への説明会の実施 ・WEBなどを活用した若者向けの情報発信	・2000年に奨学金制度（支給期間1年間）を創設し、地元大学生に奨学金を授与している。				●				●		●							
12	社会	疫病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	・ストレスチェックの実施 ・メンタルヘルス研修の実施 ・メンタルヘルス疾患に対応した休職規程の整備	・「静岡ガスグループ健康宣言」および健康づくりに関する基本方針を定め、「健康づくり推進委員会」を中心として健康課題の調査や具体的な取組みについて検討を進めている。 ・健康アプリの活用や健康相談窓口の運営等を通じて、社員の健康寿命延伸に向けた健康管理とサポートを推進している。 ・定期的なストレスチェックを実施し、従業員のメンタルヘルスケアに取り組んでいる。			●					●									
13	経済 社会	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に努めている。	・職務、役割等に応じた研修の整備 ・通信講座や社外セミナーへの費用補助等、従業員が学習する仕組み、学習を支援する仕組みを構築する	・研修センターを中心とした社内研修を実施するとともに、法人向けオンライン学習サービスを取り入れ、従業員が自身のスキルアップのために任意の講座を受講することのできる環境を整えている。 ・重要な資格に対する報奨金制度を設け、社員の能力開発を促進している。				●				●									●
14	社会	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	・コンプライアンスについて社内規程の策定 ・コンプライアンス研修の実施 ・コンプライアンス違反通報窓口の設置	・コンプライアンス遵守に関する社内規程を設けており、コンプライアンス研修や法務研修を通じて法令順守の基礎教育に取り組んでいる。 ・「コンプライアンス相談窓口」を設置して相談を受け付けているほか、定期のアンケートによる調査を行っている。								●		●						●	
15	経済 社会	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、取組計画の策定、運用を行っている。	・サスティナビリティ推進委員会等の推進組織、担当部署、担当者の設置 ・推進計画に基づく取組の運用	・管理担当部署および担当者を設けて対応している。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	経済 社会 環境	自社の環境、社会、ガバナンスに関する取組を社外に公開している。	・自社の環境情報の公開、人権、労働に関する取組、リスクマネジメント体制のガバナンス情報等をHPで公開している	・「コーポレートガバナンス・ガイドライン」を策定し公開している。 ・「静岡ガスグループ2030年ビジョン」「2050年カーボンニュートラルビジョン」を策定し公開している。												●					
17	自由 記述	環境 ・ 経済 ・ 社会																			

※現在実施している具体的な取組又は今後実施予定の取組について、以下の２点を満たしたうえで提出してください。
①経済・社会・環境の３つの側面それぞれについて、取組を設定していること
②10項目以上記載すること